

府養研ニュース

平成18年11月13日発行
大阪府養護教育研究会
会長 河田 安男
(藤井寺市立第三中学校)

12月号は
12月4日発
行予定です。

ホームページもご覧ください。 <http://fuyouken.visithp.jp>

来年8月7日(火)は府養研55周年記念大会です。

テーマ 大阪の特別支援教育のあり方を求めて <http://fuyouken.visithp.jp/55/>
—続・支えの教育の発信—

会場 グランキューブ大阪 (大阪国際会議場)

問い合わせ・ご意見は、Mailで本部役員まで jimukyoku@fuyouken.visithp.jp

件名に「府養研問合せ」など「府養研」を入れてください。

平成18年度 府養研役員総会 府養研の支部役員、本部役員の方、日程にご注意を。

第3回平成19年 1月11日(木) 午後3時～5時 アウィーナ大阪 3階 生駒の間

府養研の講演会

案内は先月号にて添付

教育講演会とコンサート

講演会「誕生からはじまる全人的性教育」

—障害児の思春期を豊かにするために—

12月1日(金) 14時00分～16時45分 大阪府教育センター大ホール

講師 大阪人間科学大学教授 服部祥子先生・家族のうたコンサート 歌 リピート山中さん

夏の研修の報告

好評にて終了しました。今月は以下の報告記事を添付しております。

ICT活用プロジェクト夏期講座報告 講座A. 講座H

各支部から ここでは簡単な紹介をします。詳細記事はホームページをご覧ください。

中河内支部

○中河内養護教育研究会主催 第1回実践交流会研究授業 10月23日(月)

柏原市立堅下小学校にて行われました。

「つくる・あそぶ」さつまいもの収穫の練習・大型ジェンガー

(授業者) 村岡壮一郎先生・川端令子先生・浦井容子先生

「領域別指導」の中の自立活動を取り上げられ普段から行われている畑作りや遊びの様子がよく分かる授業でした。

○中学生スポーツ大会 11月8日(木) 東大阪市東体育館において卓球とボーリングでの交流

*他の支部も活動報告、紹介等 投稿をお願いします。

他団体から**1. 第4回「南大阪LD研修会」のご案内 案内添付**

平成18年(2006年)11月23日(木) 午後1時30分から午後5時

会場 大阪府立大学 学術交流会館

竹田契一先生プロデュースの校内委員会の様々な形や進め方を多面的に考えるシンポジウムです。
竹田先生の「特別支援教育の最新情報」の講演も予定しています。

2. コミュニティフォーラム2006 コミュニティースクールに関する研究会です

平成18年(2006年)11月24日(金) 10:00~17:00

会場 京都市立西総合養護学校(午前)

京都大学桂キャンパス ローム記念館(午後)

案内は <http://www.edu.city.kyoto.jp/hp/nishi-y/index/top.html> からとれます。

締め切りは、10月30日。参加費3000円

定員250名になり次第締め切り

3. アスペルガー症候群の支援ワークショップ

<http://npo.autism-soreiyu.com/seminar06/tony.html>

大阪会場 平成18年11月25日(土) 講演会全通訳

会場 エル・おおさか <http://mic.e-osaka.ne.jp/l-osaka/>

講師: トニー・アトウッド博士 参加費は10000円

4. ムーブメント教育 大阪研究会のご案内

平成18年(2006年)12月2日(土) 13:00~16:00 会場 大阪教育大学附属養護学校

12月は 横浜国立大学教授 小林芳文氏による講演、実技の研修会

先月配布の案内をご覧ください。

5. マジカルトイボックス第23回イベント

案内は <http://www.magicaltoybox.org/mtb2007-1event.html>

平成19年(2007年)1月6日(土)~7日(日)

会場 国立オリンピック記念青少年総合センター

講演会 国立特殊教育総合研究所 太田容次

「特別支援教育におけるコミュニケーション支援」

製作講座 MTB-VOCAの改良版を製作ナイトセッション

参加費19,000円(宿泊代、食事代(7日朝食)、資料代、材料代を含みます)

定員45名 締め切り2006年12月10日(日)

6. 文部科学省指定 特別支援教育研究開発学校 高槻市立五領小学校のホームページ

中間報告会の一次案内があります。<http://www.takatsuki-osk.ed.jp/goryosyo/>

7. 東大阪発達障害支援の会ピュア <http://www.pure-higashiosaka.com/>

- ・「障害児タイムケア事業」の認可がおりての放課後余暇支援等の取り組みが紹介されています。
- ・感覚統合による相談事業が行われています。添付チラシ